

# 2019春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 38

2019年 3月 4日

日本鉄道労働組合連合会

## J R 連 合 関 東 地 協 「2019 春 季 生 活 闘 争 勝 利 ！ 総 決 起 集 会」

# 全組合員が団結し力強く運動を展開することを確認

J R 連 合 関 東 地 方 協 議 会 （ 関 東 地 協 ） は、2月28日、東京都内で「2019春季生活闘争勝利！総決起集会」を開催した。

集会には、関東地協に結集するJ R 東海ユニオン新幹線地本、J R 西労組本社総支部、ジェイアール・イーストユニオン東京・横浜両地本、貨物鉄産労関東地区本部、新幹線メンテナンス東海労組、ジェイアール東海ツアーズ労組、南関東ロジスティクス労組の代表者30人が参加し、2019春闘における月例賃金総額6,000円以上の引き上げや総合生活改善、J R グループ全体で生み出した付加価値の適正配分の実現にむけて、加盟全単組が一丸となって闘う決意を固め合った。

冒頭、関東地協を代表して、杉本修哉議長（J R 東海ユニオン新幹線地本執行委員長）が挨拶に立ち、取り巻く社会・経済情勢をはじめ、安全の確立、民主化闘争、政策実現、第19回統一地方選挙・第25回参議院議員選挙の取り組みに触れつつ、2019春闘勝利にむけた決意を述べ、加盟各単組に対して、主体的かつ建設的な労使自治に基づく真摯な労使協議を通じた、職場からの統一闘争を力強く展開することを訴えた。

集会には、来賓として、杉浦賢次連合東京事務局長と滝沢武宏関東交運労協議長が出席し、激励と連帯の挨拶をいただいた。また、J R 連合から出席した北村公次労働政策部長が、J R 連合の2019春闘方針や、働き方改革関連法の概要などについて基調講演を行い、参加者全員で理解を深めた。

その後、加盟各単組の代表者が決意表明が行い、「J R 労働界を代表する責任産別の一員としての役割と責任を果たすべく、全組合員が団結し、さらなる飛躍、発展にむけて力強く運動を展開する」とした集会アピールを採択。最後に杉本議長の「団結ガンバロー」で2019春闘勝利にむけた氣勢をあげた。

以 上